

おかやましがいこくじんしみんかいぎ
岡山市外国人市民会議

がいこくじん じしん しえん がわ
外国人自身が支援する側に

たいせい
なれるような体制づくり

がいこくじん にほんじん きょうどう
～外国人と日本人との協働のまちづくり～

しみんきょうどうすいしん さいとうめぐみ
ESD・市民協働推進センター 齊藤 恵美

きょうどう

協働

めいし

おな

もくてき

たいとう

[名詞] (スル)同じ目的のために、対等の

たちば

きょうりよく

とも

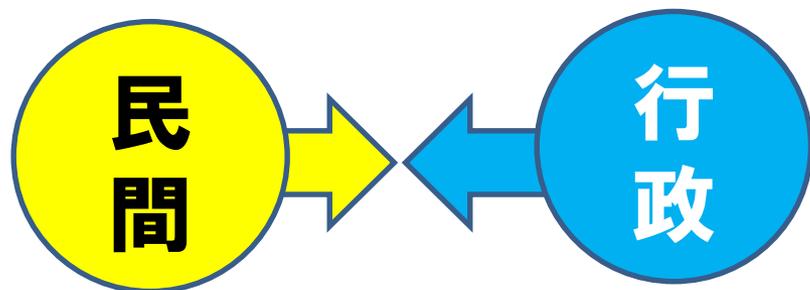
はたら

立場で協力して共に働くこと。(デジタル大辞泉)

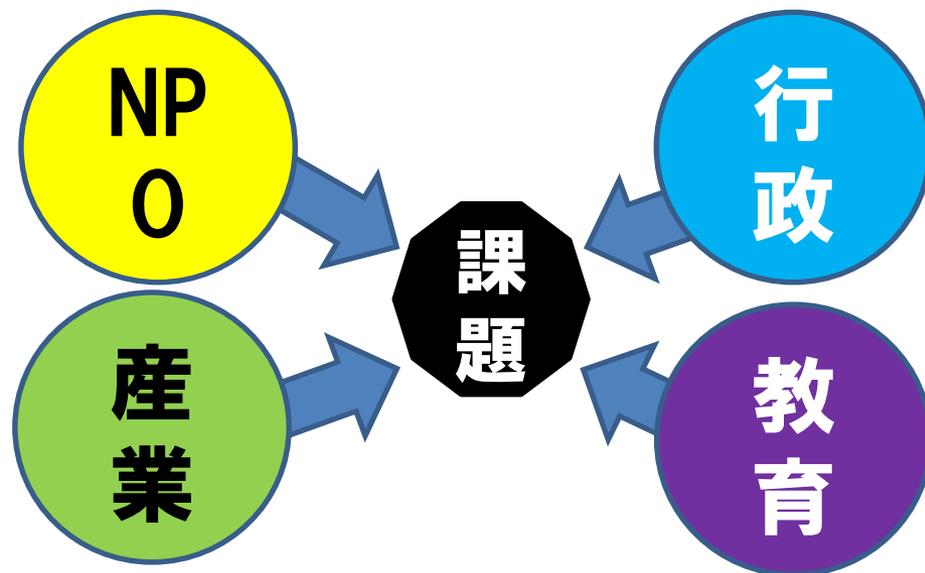
きょうどう

協働

めいし [名詞] おな もくてき (スル)同じ目的のために、たいとう 対等の
たちば きょうりよく 立場で協力して とも はたら 共に働くこと。(デジタル大辞泉)



お互いの「したい」を
持ち寄って、一緒に



NPOを知^しっていますか？

NPOとは？

Non (非) Profit (営利) Organization (組織・団体)

みんかん ひえいり そしき

= 民間非営利組織

ひろ

広くとれば

えいりほうじん

いがい

営利法人以外は

そしき

すべての組織がNPO

ここでクイズです！

ほうじん かず

NPO法人の数は、

おかやまけんない しょうがっこう かず

岡山県内の小学校の数より

おお すく

多い？少ない？

おお すく
多い or 少ない

では、

けんない

しょうがっこう

ちゅうがっこう

県内の小学校 + 中学校

こうこう

かず

+ 高校の数よりは？

おお

多い

or

すく

少ない

ではでは、

おかやまけんない

岡山県内のコンビニエンス

かず

ストアの数よりは？

おお
多い or すぐ
少ない

ぜんこく ほうじんすう ほうじん
全国のNPO法人数 57,225法人

おかやまけんない ほうじんすう

岡山県内のNPO法人数

868法人

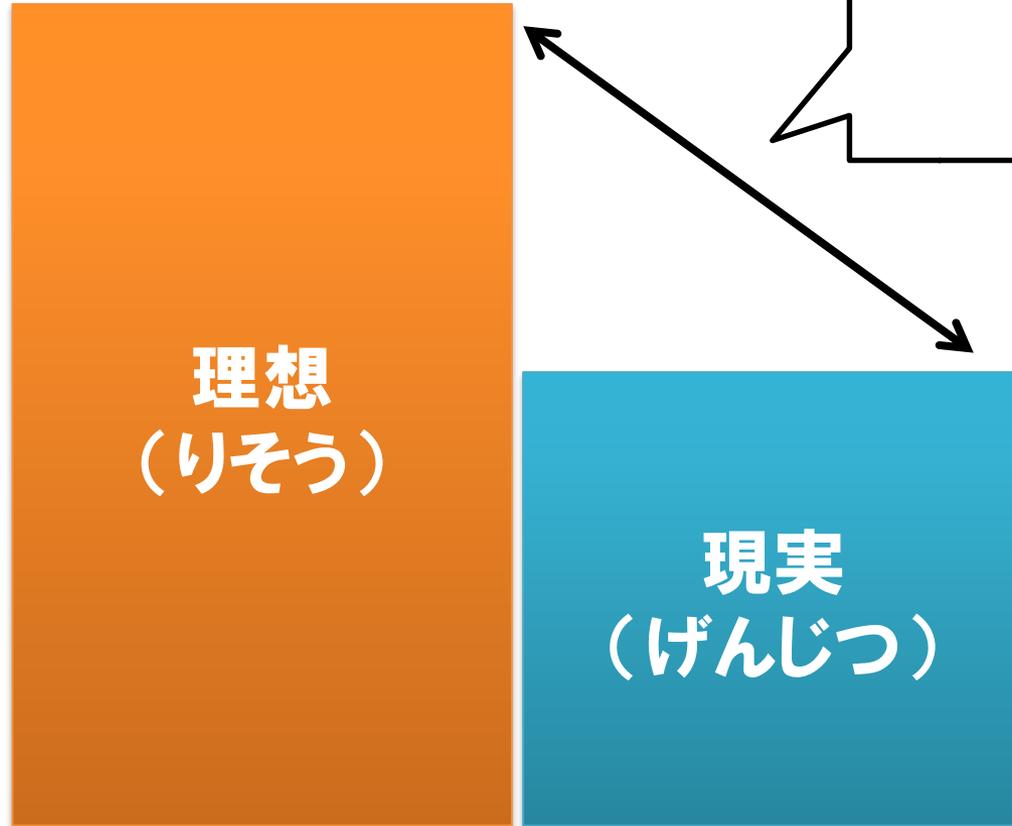
ちなみに、岡山県内コンビニエンスストア数713件(全国5万1千件)

岡山県内の小学校419校＋中学172校＋高校88校＝679校

きんじょ

じょうきょう

ご近所にNPO！な状況



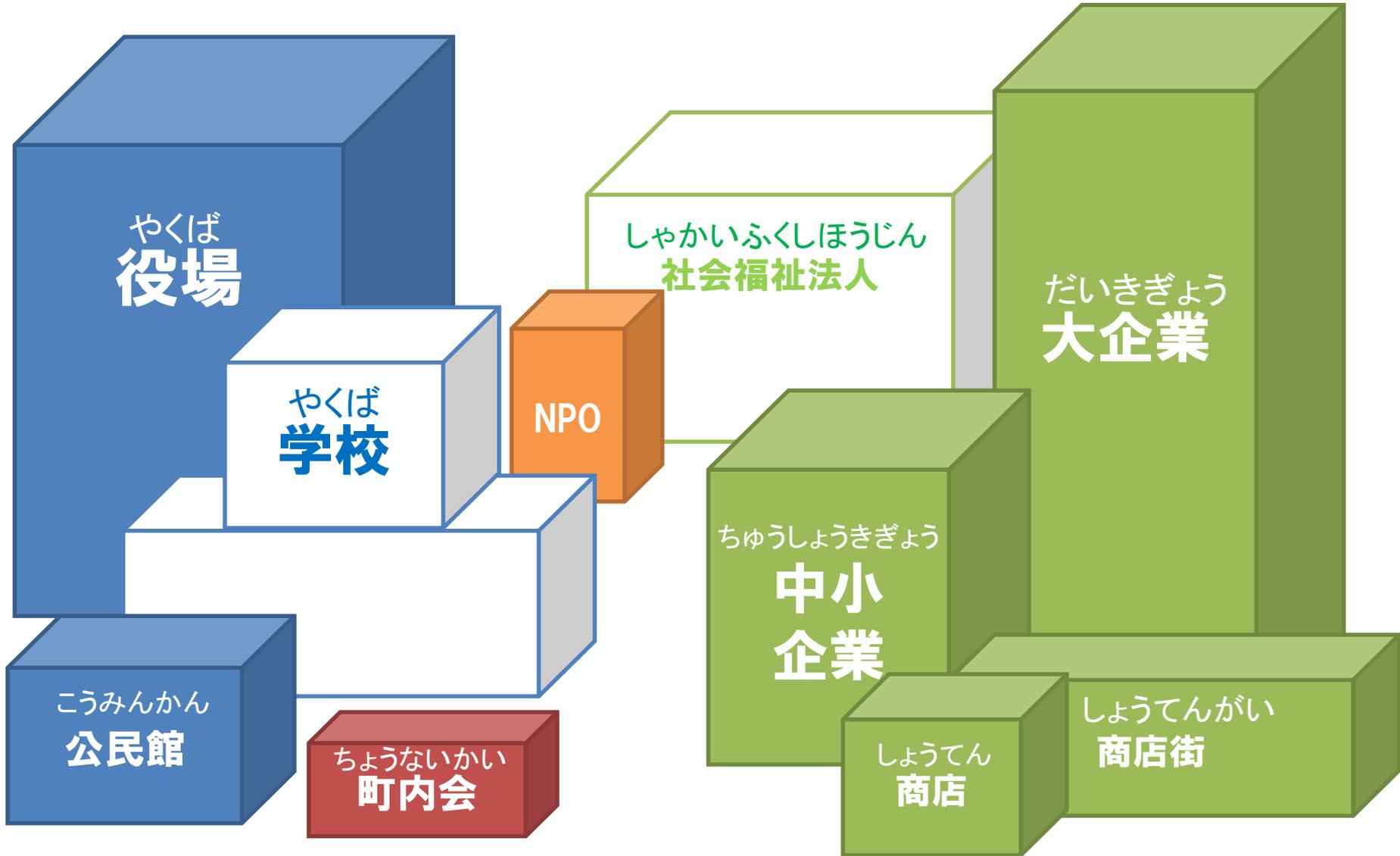
理想
(りそう)

現実
(げんじつ)

課題
(かだい)

しゃかい かだい かいけつがた か

まちを社会課題解決型に変える！



ESD・^{しみん}市民協働^{きょうどう}推進^{すいしん}センターとは・・・

Promotion Center
for ESD & Citizens
Cooperation

多様な主体をつなぎ、協働を推進するコーディネート機関

ESD!

市民協働

推進センター



ご利用ください!
・岡山市との協働を希望するNPO関係者
・NPOとの協働を希望する岡山市職員
・岡山市(行政)や市内NPOとの協働を希望する事業者、学校関係者など

- 相談・提案
- 情報収集
- 事業への参加

持続可能な岡山市づくりのために



たとえば、こんなときにご活用ください

NPO、住民自治組織の皆様

- ・岡山市に事業の提案をしたい
- ・岡山市の方針や取り組みを詳しく知りたい
- ・同じ課題に取り組むNPOなどを紹介してほしい
- ・事業の企画、運営に対するアドバイスがほしい
- ・活動にESDの理念や要素を取り入れたい
- ・岡山市の協働事例を知りたい

市職員、市議会議員の皆様

- ・協働のパートナーとなるNPOを知りたい
- ・岡山市内外の課題解決の先進事例を知りたい
- ・岡山市内の住民自治組織の取り組みを知りたい
- ・市民や市民活動団体のニーズを知りたい
- ・ワークショップの企画・運営や会議の進行をお願いしたい



ESD・市民協働推進センターは岡山市「協働のまちづくり条例」の第8条に規定された多様な主体をつなぎ、協働を推進するためのコーディネート機関です。同じく条例に規定された人材育成、情報共有および交流機会の創出、社会課題解決のための取り組みの推進などを担います。

ESD・市民協働推進センター (運営:NPO法人岡山NPOセンター)

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号
岡山市役所本庁舎2階(市民協働企画総務課となり)
TEL:086-803-1062 / 070-5055-7589
E-mail: esd-smc@googlegroups.com



「協働」ってなに？

同じ目的を達成するために、互いを尊重し、対等の立場で協力して共に働くことを言います。岡山市「協働のまちづくり条例」では、「多様な主体が地域づくりの当事者としてそれぞれの知恵と力を最大限に生かし、協働して地域の社会課題解決に関する取組を行うための基本原則等を定めることにより、豊かで活力ある**持続可能な地域社会を実現すること**を目的とする。」と規定されており、協働が目指すものとESDには深い接点があることがわかります。

「ESD」ってなに？

「Education for Sustainable Development」の略で、持続可能な社会の構築に向けて社会課題と身近な暮らしを結びつけ、新たな価値観を生み出し、行動を変革するための学習や活動全般を指します。岡山市「ESD条例」では「環境、経済、社会文化、その他の持続可能な社会の構築に関わるあらゆる分野において、それぞれ適切な役割を果たすとともに、**協働**と連携を図りながら、体系的かつ総合的に推進されなければならない。」と規定されており、ESDの推進において「協働」という手法が不可欠であることがわかります。

「ESD・市民協働推進センター」の取り組み抜粋(2016年度)

市民協働推進事業	地域協働支援事業	ESDプロジェクト普及・促進事業
課題解決ワークショップの開催	区づくり推進事業制度の運営支援	ESDの普及・促進
市民協働推進モデル事業の制度運営と実施事業の支援	区づくり推進事業の支援と評価	ESD岡山アワードの広報
市民協働フォーラムの開催	地域協働フォーラムの開催	フォーラムなどの運営支援
若者リーダー、地域リーダー育成研修の開催	公民館職員研修の企画	ESDプロジェクトの申請支援

持続可能な岡山市づくりのために

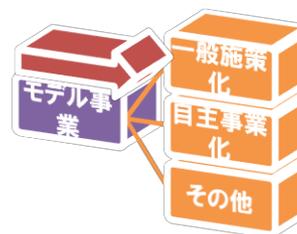
「ESD・市民協働推進センター」の機能



市民や市職員などのご相談を受けて、市民協働企画総務課、ESD推進課、各課に配置された協働推進員などと情報を共有しながら協働の可能性を探ります。



課題に関連のある主体が集まり、情報共有と解決策の検討を行う機会を提供します。参加者間で目的の一致や適切な役割分担がはかられた場合は「市民協働推進モデル事業」や「ニーズ調査事業」などの制度を活用した事業化を支援します。



事業の成果や必要性が認められた場合はサービスが安定的に提供されるように一般施策化を目指します。また、ノウハウや信頼性が蓄積された事業では自主事業としての継続を促していきます。同時にNPOなどの課題解決力やリーダーシップを向上させるための研修事業を実施しています。

おかやまNPO・ボランティアサイト

情報たから箱サイトへ

Googleカスタム検索

検索

文字サイズ・色合いの変更 English 簡体中文 繁体中文 한국어

つながる協働ひろば

ホーム NPO法人 認定NPO法人 ボランティア活動 協働の活動

ホーム > 協働の活動 > 「岡山市協働のまちづくり条例をみんなで活かそう!!」

「岡山市協働のまちづくり条例をみんなで活かそう!!」

更新日：2017年03月08日

「岡山市協働のまちづくり条例をみんなで活かそう!!」では、2016年4月1日に全部改正され施行された「岡山市協働のまちづくり条例」にもとづく取組みや、条例により規定されたコーディネート機関「ESD・市民協働推進センター」の役割をご紹介します。

「条例がどう変わったのか?」「この条例によってなにが変わっていくのか?」

動き出した市民協働でのまちづくりを是非ご覧ください。

岡山県協働推進委員会 (審議会)の取組

岡山県協働推進本部・協働推進員の動き

ESD・市民協働推進センターの紹介

おがやま協働のまちづくり賞

協働の未来を考える「岡山市協働推進計画」

岡山県協働のまちづくり条例の内容

岡山県協働のまちづくり条例が

協働の活動

- 岡山県協働推進センター
- 協働を推進するために
- 岡山県とNPOの協働事業
- NPOからの協働提案
- 岡山県の関連施設
- 市民協働推進モデル事業
- 岡山県の協働推進条例をみんなで活かそう!!
- 地域の協働
- YOUTH CHALLENGE

よくある質問

活動PR

認定申請中のNPO法人

NPO法人をつくりたい

NPO法人を運営するには

NPO法人の提出書類

サイトへの情報掲載

きょうどう つながる協働ひろば

- じょうほう
- * ボランティア情報が分かる!
 - * 岡山市のNPO情報が見られる!
 - * 協働イベント情報をゲットできる!
 - * 協働のとりくみを詳しく知ることができる!
 - * ESD・市民協働推進センター日誌も配信中!

えいご・ちゅうごくご・かんこくご み
※英語・中国語・韓国語で見られます!

かだい きょうゆう
課題共有
ぶんせき
課題分析
かいけつ
課題解決

ワークショップ



課題共有ワークショップとは？



テーマを中心^{ちゅうしん}に同じ^{おな}問題^{もんだい}
意識^{いしき}・関心^{かんしん}を持つ^も人^{ひと}たちが
あつ集まり^{あつ}、それぞれの^{じょうほう}情報^{じょうほう}や
アイデア^{こうかん}を交換^{こうかん}する^ば場^ばです。

テーマは…

がいこくじん

きよじゅう

かん

「外国人が居住に関して

にほん

ぶんか

しゅうかん

日本の文化や習慣で

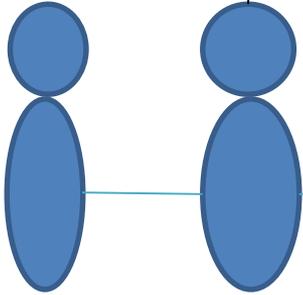
こま

困らないためのしくみ

づくり」

学校(がっこう)

サポートあり

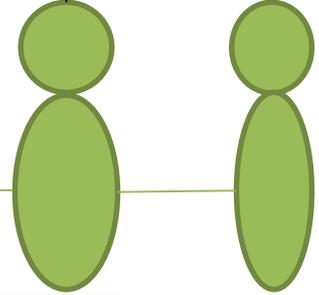


- ・友人 (ゆうじん)
- ・先生 (せんせい)
- ・スタッフ

- ・学生(がくせい)ビザ
- ・大学(だいがく)や語学学校(ごがくがっこう)で学んでいる(まな)

企業(きぎょう)

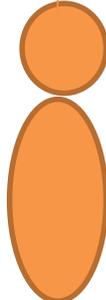
サポートあり



- ・就労ビザ (しゅうろう)
- ・働いている (はたら)

- ・同僚 (どうりょう)
- ・上司 (じょうし)

ホームステイ 寮(りょう) シェアハウス アパート・マンション



- ・どこで
- ・誰(だれ)とつながり
- ・どんな情報(じょうほう)を得(え)るか

おなくに しゅっしんしゃどうし 同じ国出身者同士でサポート

げんち くに けんし 現地の国・県・市のサポート

がいこくじんどうし 外国人同士でサポート

- ・ワーキングホリデービザ
- ・学校(がっこう)行っていない
- ・仕事(しごと)を探している

- ・WEB がいこくじんむ (SNS・外国人向けサイト)
- ・フリーペーパー
- ・□コミ

きょうどう

しゅほう

協働という手法が

ひつよう

りゆう

必要な3つの理由。

そしき

げんかい

1. 1つの組織だけの限界

すべ

おな

あつか

げんかい

2. 全てを同じに扱う限界

ていきょう

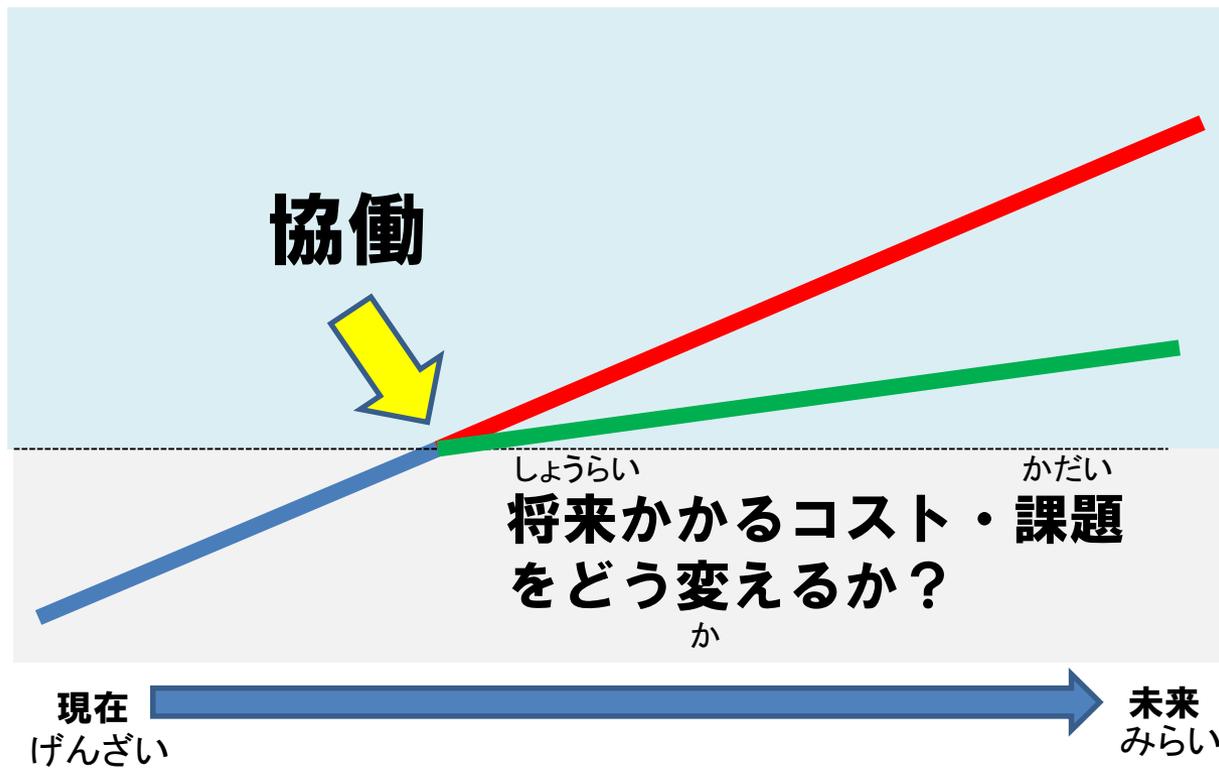
げんかい

3. 提供だけの限界

みらい

きょうどう

未来をみた協働を



しみん きょうどう すいしん

じぎょう

ちようさ じぎょう

市民協働推進モデル事業とニーズ調査事業

岡山市における社会課題の解決を市民と行政の協働によってすすめる流れを説明します。

かだい かいけつ

課題解決 ワークショップ

多様な主体と解決したい課題について話し合い解決策を探る。市民も行政も提案することができる。

ニーズ調査

ちようさ

解決すべき課題、ニーズを把握し、より良い協働事業を提案して頂くための調査を応援するものです。市民協働推進モデル事業を提案することを前提に岡山市内で実施される調査事業です。

モデル事業

じぎょう

「NPO提案型」と「行政提案型」がある。団体の先駆性、専門性等を活かし、発展性、継続性のある取組を協働で実施することでより効果が期待でき、事業の効果や成果が具体的に示されることを目指す。

一般行政施策

いっぱんぎょうせいせさく

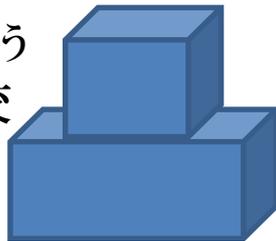
モデル事業の成果をもとに持続可能な仕組みをつくる。実際に施策化したものや、モデル事業終了後も協働し継続している事業がある。

性的マイノリティ当事者アンケート

せいてき

とうじしゃ

がっこう
学校



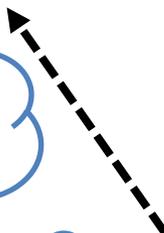
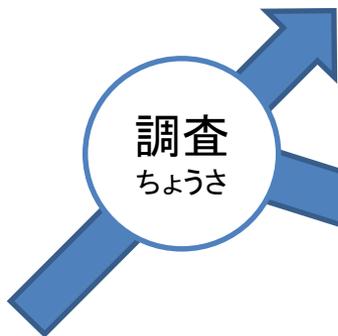
とうじしゃ
当事者



きょういん
教員



調査
ちょうさ

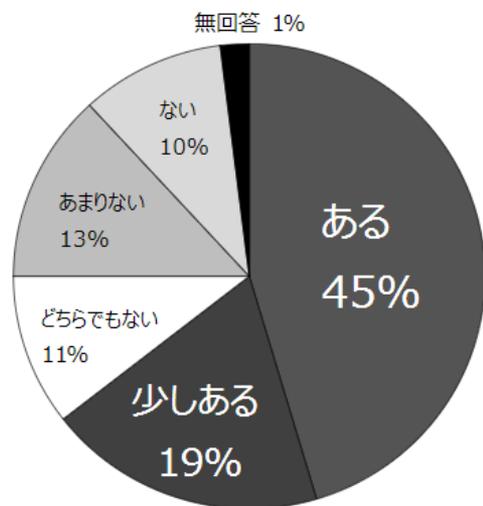


プラウド岡山

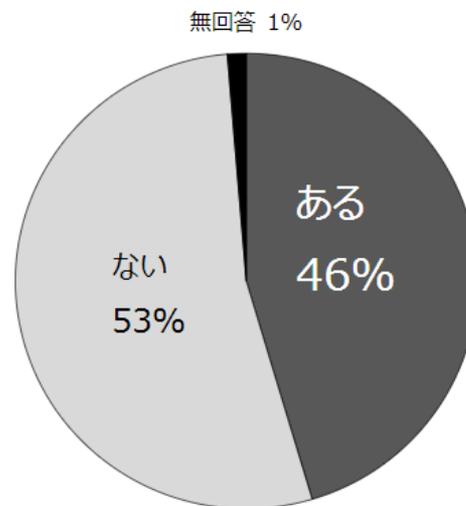
岡山市教育委員会
おかやましきょういくいいんかい

回答者自身の学校生活について尋ねました

Q：主にセクシュアリティに関することが原因で「もう生きていたくない」と思ったことがありますか？



Q：みずからを傷つけるような行為をしたことがありますか？



性的マイノリティの子どもたちは、こんなことで悩んでいます

「カミングアウトすることで将来社会的に不利になったり、いじめられたり、好奇の目で見られるのが怖い」

「誰にも知られてはいけないことだと思い、表面的には周りに合わせていたが、誰にも相談できず孤独だった」

「自分でも自分のことを説明できない」

「未来がみえない」

「学校で男女区別されることが嫌。自分がどこに属せばいいのかわからない」

「先生が同性愛を揶揄、否定するジョークを言い、クラスがそれに反応して笑った」

「親に知られるかもしれないという恐怖」

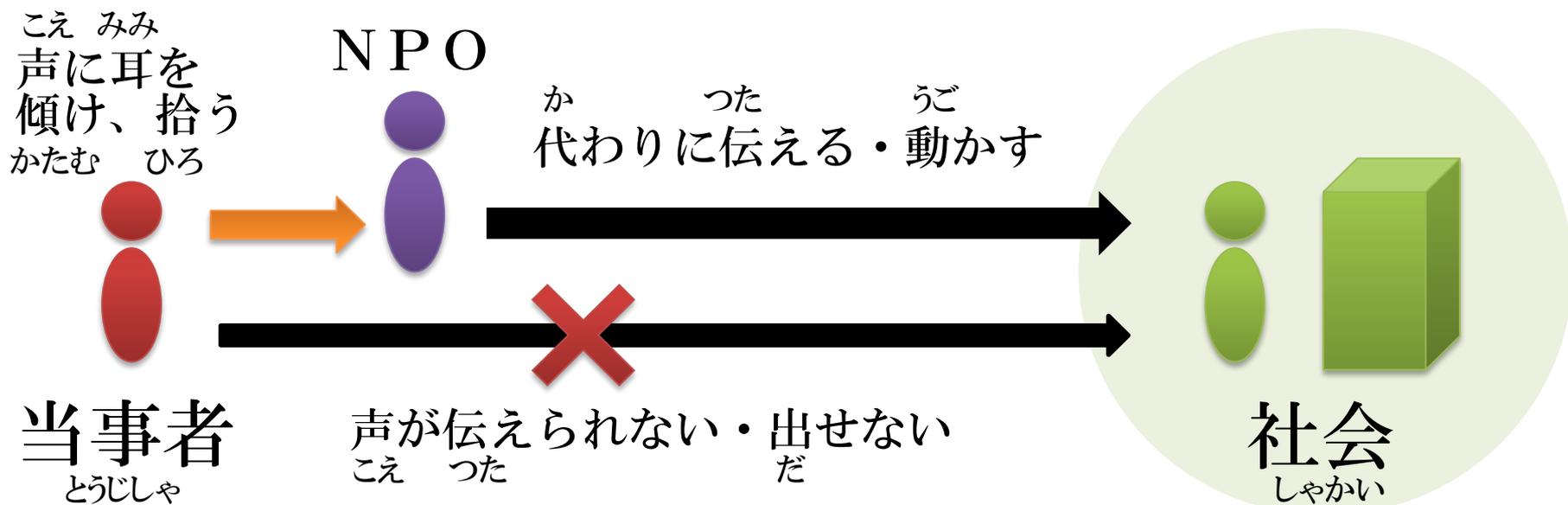
「制服、トイレ、着替え、髪型等々…」

「先生方の対応ひとつで子どもの未来が変わります。ありのままの自分で生きていける教育を」

「」内はすべてアンケート回答より

とうじしゃ だいべんしゃ

NPOは当事者の代弁者



かだい
課題があるから
かつどう
活動がある。

そしき
組織のために、かつどう
活動はあるのではない。

かつどう
活動のために、かつどう
活動はあるのではない。

ねこ くじょう ノラ猫の苦情を きょうどう 協働で。



ノラ猫の
苦情
くじょう

協働で
町内会の
実態調査
じったいちようさ

ちいき
NPOが地域
実情にあわ
せて支援
しえん

困りごと
解消かいしょう
(苦情も減った)



ちいきねこ
地域猫
活動
かつどう



こうえん かんり しみん
公園の管理を市民で。

プレーパークや
 パークマネジメント



こうえん せっち
公園を設置。
 行政管理。
 ぎょうせい かんり

りょう
利用のニーズと苦情
 くじょう

いちりつてき ぼうしきく
一律的な防止策(禁止)
 きんし

しみんかんり
市民管理で自由に遊ぶ
 じゆう あそ



2. 岡山操車場跡地について

コンセプト: 人々が関わることで育まれる都市の森

新しい岡山の魅力と活力あるまちづくりを目指し…

- 「庭園都市」のシンボルとなる**緑豊かな空間づくり**を進めます。
- 多くの人々が訪れ交流できる**賑わい空間づくり**を進めます。
- **健康・医療・福祉系都市機能やサービス**を備えた環境づくりを進めます。
- **様々な人々が関わり、協働して育てていくこと**で、その魅力や機能を将来にわたって維持・向上させます。

3つの拠点ゾーン



3. 公園整備計画について

総合公園基本設計図

癒しの庭

癒しや憩い、交流などの場として、見晴らしの丘からつづく地形変化の中で、花などにより華やぎと癒しの風景を演出する。



活動の森

散策や遊び、学びの場などの場として活用しながら、市民とともに育てていく操車場跡地の緑の軸。

子ども広場

遊具を配した「遊びの丘」や、ニースの高い水遊びの場となる水景施設、土や砂遊び場などで構成される、幅広い年齢層の子どもが活動する広場。



見晴らしの丘

公園を見渡す丘で景色を楽しんだり、子ども広場や管理棟と一体となって憩いや遊びなどの場ともなる開放的な丘を創出する。



芝生広場

軽スポーツやピクニックなどの日常の利用から大規模イベントまで、多様な活動が展開できる芝生の広場。



交流の庭

市民による園芸や庭づくり活動の展開を想定する空間。市民アートの展開なども期待される。



鉄道の庭

列車の鑑賞や撮影などができる森の中の憩いのスペース。丘形状として見晴らしに配慮する。



多目的広場

子ども達のサッカーやソフトボールなど、スポーツ利用が可能な土の広場。イベントに供するスペースともなる。



イベント広場

岡山ドームと一体となってイベント等の活動の場となる広場。多様な用途や憩いの場としての機能面などに配慮し、舗装された広場と芝生広場で構成する。



管理棟 (サービスヤード)

様々な主体が活動する公園の運営・管理拠点。また、遊びや休憩機能、文化活動など多様な活動に使える自由スペースなどを盛り込み、様々な利用者ニーズに対応する施設とする。

駐車場

第1、第2駐車場：一般乗用車 261 台分を確保し、日常的なイベントまでの利用に対応する。
第3駐車場：800 台規模の立体駐車場を整備し、大型イベント時などの利用に対応する。また、バスでの来園者やシャトルバス運行等に対応するスペースも確保する。



市民の活用意識調査結果ダイジェスト

- 多かったのは**30代女性と60代男性**。子育てと余暇。
- 学区はまんべんなく。**20年以上**住んでいる人が多い。
- 公園のこと：ほとんど知らない3割+なんとなく3割。
- 公園づくりに**興味ある人：58%**。たまに込み86%。
- 期待①自然7割→参加：完成後多い
- 期待②飲食7割→参加：完成後多い
- 期待③健康6割→参加：完成後多い
- 期待④イベント7割→参加：完成後多い
- 期待⑤防災7割強→参加：完成後多い・今から多い
- 期待⑥教育5割強→参加：完成後多い
- 子育て世代：5割興味・期待参加は**自然飲食**イベント
- シニア：7割興味・期待は**防災**自然**健康**・参加は防災健康
- 以外：5割興味・期待は**防災**・参加は**飲食**
- 具体：プレーパーク、ビオトープ、水、自然、散策、BBQ、朝市、マルシェ、カフェ、スポーツ、健康、託児、シャワー
- 防災：連携、相談、ボラ、案内／教育：学童、保育園、図書館

しんこうえん かつよう しみん かい せつりつ
新公園を活用する市民の会設立！

こ かんきょう じもと きぎょう しょうてんがい ちょうないかい こじん
子ども、環境などのNPOと地元企業、商店会、町内会、個人まで！



パークマネジメントを協働で！

がいこくじん がいこくじん
外国人が外国人をサポートするしくみ
がいこく しゅっしん ようせい こうざ
外国出身リーダー養成講座

がいこくじん じゅうみん にほんじん じゅうみん たす あい とも い しゃかい じつげん
～外国人住民と日本人住民が助け合い共に生きる社会の実現～

- にほん なが く がいこくじん
日本に長く暮らしている外国人の
けいけん こうかてき かつよう
経験を効果的に活用する。
- がいこくじん にほん く
外国人が日本で暮らしていくために
ひつよう ほうりつ しゃかい ふくし せいど ちしき
必要な法律や社会福祉制度の知識を
まな
学ぶ。
- ちようたつ
クラウドファンディングで調達
- こく めい じゅこう
11か国、31名が受講
- げつかん つき かいまな
7か月間、月2回学んだ



外国人が外国人を助ける仕組みづくり、外国出身リーダー育成講座

109% 

支援総額

878,000円

目標金額
800,000円

終了日
2016年
11月16日

ガイコク シュツシン イクセイ コウザ
外国出身リーダー育成講座

カイスウ 回数	ナイヨウ 内容
1	ホウリツ ザイリユウ シカク 法律 在留資格(ビザ)
2	ホウリツ コクサイ カジ タイオウ 法律 国際家事・トラブル対応
3	ホウリツ ロウドウ ロウドウ キジュンホウ チュウシン 法律 労働(労働基準法を中心に)
4	イリヨウ ガイコク ジン ビョウキ 医療 外国人が病気にかかったら
5	タブンカ 多文化カウンセリング
6	シャカイ フクシ セイド 社会福祉制度
7	ガッコウ キョウウイク 学校での教育
8	ガイコク ジン ソウダン オ ニホンゴ 外国人相談で押さえておきたい日本語
9	通訳者に学ぶ通訳のコツ
10	カイハツ キョウウイク 開発教育
11	タブンカ 多文化ソーシャルワーク
12	シンブン キシャ マナ ジョウホウ アツ カタ ヒロ カタ 新聞記者に学ぶ情報の集め方・広げ方
13	ケイセイ キャリア形成
14	

知る機会 + 参加する機会

課題を見せて、協働を促す

地域の課題をわかりやすく見せることで

協働する人や組織、活動する人や組織、

そして支援する人や組織を増やす。

ぼんやりと

感じる

かん



じじつ
事実を

知る

し



かんが
考えて、

行動する

こうどう



岡山NPOセンター

ゆうあいセンター

じむ しえん
事務支援センター

ちいき れんけい
地域連携センター

岡山県ボランティア・NPO活動支援センター



「ボランティアしたい！」「情報がほしい！」「仲間がほしい！」
ときにご利用ください。 じょうほう なかま



高校



小学



大学

中学

小学

きばん きょうか
NPOの基盤強化のための
こべつ しえん
個別支援メニュー

- ほうじん じむりよく けんてい
①NPO法人事務力検定
- ほうじん じむりよく けんしん
②NPO法人事務局検診
- じむ そうだん
③NPO事務なんでも相談
- じむ だいこう
④NPO事務代行
- ほうじん じむ
⑤NPO法人事務セミナー



NPOも、協会も、町内会も



powered by OKAYAMA NPO CENTER

しつぎ

おうとう

質疑応答

しみんきょうどうすいしん

といあわ

そうだん

まずは、ESD・市民協働推進センターにお問合せ、ご相談ください。